〇沖縄地方の地震活動

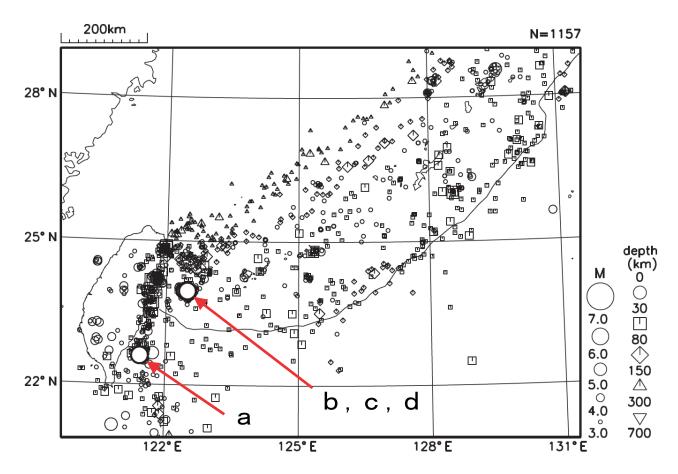


図 10 沖縄地方の震央分布図 (2015 年 1 月 1 日~12 月 31 日、M≥3.0)

[概況]

2015年に沖縄県内で震度4以上を観測した地震は1回(2014年は4回)であった。2015年中の主な活動(津波を観測した地震を含む)は次のとおりである。

2月14日05時06分に台湾付近でM6.2の地震(図10中のa)が発生し、沖縄県与那国町(与那国島)と竹富町(西表島)で震度1を観測した。

4月20日10時42分に与那国島近海でM6.8の地震(図10中のb)が発生し、沖縄県与那国町(与那国島)で震度4を観測したほか、沖縄県内の与那国島から宮古島にかけて震度3~1を観測した。この地震により、沖縄県の宮古島・八重山地方に津波注意報を発表した。なお、津波は観測されなかった。この地震の震央付近では同日20時45分にM6.0の地震(最大震度3、図10中のc)、20時59分にM6.4の地震(最大震度2、図10中のd)が発生した。

5月3日01時50分に鳥島近海でM5.9の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

沖縄地方では、南大東島で津波を観測した。

9月17日07時54分(日本時間)にチリ中部 沿岸でMw8.3の地震が発生し、北海道から沖縄 県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

沖縄地方でも、沖縄本島から与那国島にかけて津波を観測した。